サレジオ工業高等専門学校

学力選抜入学試験　国語　傾向と対策

（注）過去に実施された入学試験の内容をもとに傾向と対策を示しておりますが、今後も同じ方針で出題されることを必ずしも保証するものではありません。

☆ 国語入試では、主に3つの力を確認します。

Ⓐ 読解力　Ⓑ 語彙力　Ⓒ 文法力

☆ 国語入試は、右記3つの力に対応した出題形式から構成されています。

Ⓐ 読解力　→　長文（論説文）読解　2題【25％×2】

Ⓑ 語彙力　→　漢字、慣用句、ことわざ、故事成語、四字熟語 等　【25％】

Ⓒ 文法力　→　接続語の機能、文の書き換え、主語述語の関係、多義文の解釈 等　【25％】

☆ 国語入試の対策については、左記アドバイスを参考にしてください。

Ⓐ 読解力　→
- 指示語の機能・接続語の機能等に注意して文章を読む
- 長文（論説文）に慣れるために、新書の論説文を読む
- 長文読解問題集に取り組む

Ⓑ 語彙力　→
- 漢字、慣用句、ことわざ、四字熟語等を書いて覚える
- 日本漢字能力検定3級対策及び同レベルの語彙力養成問題集に取り組む

Ⓒ 文法力　→
- 国文法の問題集に取り組む
- 後掲のサンプル問題を確認し、出題の傾向をつかむ

※ Ⓐ・Ⓑは一般的な参考書・問題集・模擬試験等においてもよく見られるメジャーな分野ですが、Ⓒは比較的マイナーな分野ですので、国文法に特化した参考書・問題集を使用しての準備をお勧めします。

● 「学問に王道なし」・・・地道な努力こそが大切です ●

以下、サンプル問題集です。

Ⓐ 読解力

長文読解問題が2題出題されます。長文に関しては著作権等の関係から実際に出題された文章を掲載することができません。接続語の空欄補充問題や指示語が指示する部分の抜き出しなど、一般的な参考書・問題集・模擬試験等においてもよく見られる出題形式となっております。

Ⓑ 語彙力

☆ 漢字

1 傍線部の漢字をひらがなに、カタカナを漢字になおしなさい。

① 彼は寡黙な性格だ。
② 著名人から寄贈された本。
③ 法令が緩和され、多くの企業が参入した。
④ 優秀な人材を輩出する。
⑤ 荒れ地を開墾して野菜を育てる。
⑥ 彼はソクザに立ち上がった。
⑦ 動物ズカンを書店で買った。
⑧ 入学式の前に床屋でサンパツした。
⑨ あの会社と取引のケイヤクを結んだ。
⑩ 懸命なソウサにより逮捕された。

☆ 熟語

2 下の意味を持つ四字熟語について、漢字に誤りがない場合には○を、誤りがあれば誤字を訂正した上で正しい四字熟語を、それぞれ解答欄に書きなさい。

① 五里夢中 ― 物事に迷って思案にくれること
② 完全懲悪 ― 善をすすめ悪をこらしめること
③ 針小棒大 ― 大げさに言うこと

3 次の四字熟語①～③の空欄□に入る漢字と共通の漢字が空欄□に入ることわざを、それぞれ後のア～クから選び、記号で答えなさい。

① □載一遇 ― （意味）大変恵まれた機会
② 三々□々 ― （意味）思い思いにばらばらなようす
③ 百発□中 ― （意味）みな命中すること

ア □事が万事　イ 七転び□起き　ウ □聞は一見にしかず　エ 悪事□里を走る
オ □階から目薬　カ 丸い卵も切りようで□角　キ 一寸の虫にも□分の魂
ク 石の上にも□年

☆　ことわざ・慣用句・故事成語

4　次の意味をもつことわざ・慣用句を後の［　］よりそれぞれ選び、記号で答えなさい。

①　話し方が上手であること　　②　うれしくてほほえむ様子

③　失敗が偶然よい結果を生むこと　　④　見栄えや名誉よりも実益を選ぶこと

⑤　好意的に世話をすること

ア　足を洗う　　イ　手が届く　　ウ　口がうまい　　エ　とどのつまり
オ　口をつぐむ　　カ　花も実もある　　キ　目を疑う　　ク　目をかける
ケ　嘘も方便　　コ　花より団子　　サ　目を細める　　シ　けがの功名

5　次のことわざ・慣用句・故事成語の意味説明として最も適当なものをそれぞれ後の［　］より選び、記号で答えなさい。

①　爪に火をともす　　②　のれんに腕押し　　③　枯れ木も山のにぎわい

④　ぬれ手であわ　　⑤　尾ひれをつける　　⑥　口車に乗る

⑦　手塩にかける　　⑧　傍若無人　　⑨　瓜田にくつをいれず　　⑩　呉越同舟

ア　骨を折って大切に育てる。
イ　話を実際よりも大げさにする。
ウ　勝手気ままにふるまう。
エ　疑われるような行動は避ける。
オ　つまらないものでもないよりはましだ。
カ　仕事の調子が出てくる。
キ　巧みなことばにだまされる。
ク　将来のことは予測しがたい。
ケ　不幸に不幸が重なる。
コ　肝心な最後の仕上げをしない。
サ　仲の悪い者が同じ場所に居合わせる。
シ　済んだことをとがめだてしない。
ス　ひどくけちけちして暮らす。
セ　はり合いも手ごたえもない。
ソ　苦労をせずに利益を得る。

Ⓒ　文法力

☆　接続語の機能

6　各文の空欄に入る最も適当な語句を後から選び記号で答えなさい。ただし、同じ記号を二度使ってはならない。

①　今日は天気がいい。（　　）、気分転換にジョギングでもしたらいい。

②　急に停電になり非常に困った。（　　）、ろうそくや懐中電灯を常備してなかったのだ。

③　勝負は水物だと言われる。（　　）、相手やその時の様子で変わりやすいということだ。

④　姉は書道の師範である。（　　）、茶道の師範でもある。

⑤　雨がやみましたね。（　　）、おなかはすいてますか。

ア　なぜなら　　イ　また　　ウ　つまり　　エ　だから　　オ　ところで
カ　または　　キ　しかし

☆　主語述語の関係

7　次の各文の二重線部の主語に対する述語を選び、記号で答えなさい。

①　母も　ア私が　イこんにゃくが　ウきらいなことを　エわすれていた　オらしい。

②　兄の　ア昨日　イ観た　ウ映画は　エおもしろかった　オそうだ。

③　アつらいなあ　イむずかしい　問題が　ウこんなにも　エたくさん　オ出る　カなんて。

④　アその　雑誌は　イ特定の　ウ書店のみで　エ扱われていると　オ言われた。

⑤　私が　ア昨日　イ買った　ウテレビは　エ地デジに　オ対応していなかった。

⑥　ア砂場で　イ今　ウお城を　つくっているのが　エうちの　オ子どもです。

⑦　私は　アずっと　イ眺めていたい、ウ花だんに　エ色とりどりに　オ咲いた　カ花を。

⑧　父は　ア元気を　イなくし　ウ母も　エだんだんと　オ疲れを　カ訴えるように　キなった。

⑨　ア夏休みに　イなると　卒業生が　ウ会社での　エ悩みの　オ相談に　カ来る。

⑩　私は　ア先週　イ友達から　ウ私の　エ母あてに　オお見舞いを　カもらった。

☆　文の書き換え

8　次の各文について、それぞれ（　）内の指示に従い、文の意味をできるだけ変えずに全文を書き改めよ。ただし、読点（、）を書き加えてはならない。

①　弟は晴れて試験前にしっかり勉強したので志望校に合格した。
（語の順番を整え、文意を明確にする）

②　当美術館内でビデオ撮影はご遠慮ください。
（助詞を加えてかかる言葉と受ける言葉の対応を整え、文意を明確にする）

③　私がこの本を読んで思ったことは自分を愛する気持ちが大切だ。
（主語と述語の対応を整え、文意を明確にする）

④　あの人だ朝ご飯も食べずに来た人は。
（主語と述語を変えず、倒置法を使わない文にする）

9　次の各文を（　）の指示に従い、文の意味を変えずに書き換えるには、【　】にどんな言葉を入れたらよいか答えなさい。

①　A　練習をする時間があったはずだ。（二重否定を用いる）

　　B　練習をする時間が【　　】。

②　A　彼はこの案に賛成するはずだ。（否定表現を用いる）

　　B　彼はこの案に賛成【　　】。

③　A　強い風が吹いて困った。（受け身の形にする）

　　B　強い風に【　　】困った。

④　A　彼女にとって球技ほど苦手なものはない。（否定表現を用いない）

　　B　彼女は球技が【　　】。

10　次のA・Bの文はそれぞれ二通りの意味解釈が可能である。①・②に指示に従い、言葉を並べ替えて文を完成させなさい。

A　「彼は真剣にサッカーに打ち込む息子を鍛えた。」

①　真剣なのが「彼」となるように書き換えよ。

②　真剣なのが「息子」となるように書き換えよ。

B　「先生は泣きながら手を振る卒業生を見送った。」

①　泣いているのが「先生」となるように書き換えよ。

②　泣いているのが「卒業生」となるように書き換えよ。

☆　多義文の解釈

11　次の①・②の文はそれぞれ二通りの意味解釈が可能である。その二通りの意味を、句読点を用いずに五字以上八字以内で空欄A・Bを埋めて説明しなさい。

①　赤の刺しゅうの入ったシャツを着ているのが母です。

この文は、［　A　］という意味解釈と、［　B　］という意味解釈が可能である。

②　母は泣きながら優勝カップを手にする娘を見つめていた。

この文は、［　A　］という意味解釈と、［　B　］という意味解釈が可能である。

以上

模範解答及び解答例

Ⓑ　語彙力

1　①　かもく　②　きぞう　③　かんわ　④　はいしゅつ　⑤　かいこん
⑥　即座　⑦　図鑑　⑧　散髪　⑨　契約　⑩　捜査

2　①　五里霧中　②　勧善懲悪　③　○

3　①　エ　②　キ　③　ウ

4　①　ウ　②　サ　③　シ　④　コ　⑤　ク

5　①　ス　②　セ　③　オ　④　ソ　⑤　イ
⑥　キ　⑦　ア　⑧　ウ　⑨　エ　⑩　サ

Ⓒ　文法力

6　①　エ　②　ア　③　ウ　④　イ　⑤　オ

7　①　エ　②　イ　③　オ　④　エ　⑤　イ
⑥　オ　⑦　イ　⑧　イ　⑨　カ　⑩　カ

8　①　弟は試験前にしっかり勉強したので志望校に晴れて合格した。
②　当美術館内でのビデオ撮影はご遠慮ください。
当美術館内ではビデオ撮影はご遠慮ください。
③　私がこの本を読んで思ったことは自分を愛する気持ちが大切だということだ。
私はこの本を読んで自分を愛する気持ちが大切だと思った。
④　朝ご飯も食べずに来た人はあの人だ。

9　①　なかったはずはない　②　するにちがいない　③　吹かれて　④　最も苦手だ

10　A　①　彼はサッカーに打ち込む息子を真剣に鍛えた。
②　彼はサッカーに真剣に打ち込む息子を鍛えた。
B　①　先生は手を振る卒業生を泣きながら見送った。
②　泣きながら手を振る卒業生を先生は見送った。

11　①　A　刺しゅうが赤い　B　シャツが赤い
②　A　母が泣いている　B　娘が泣いている